

巻頭言

深紫外光の研究に携わって……………吉村政志

解説

深紫外蛍光材料の開発動向……………原 和彦ほか
エキシマレーザー光源の開発動向と紫外光プロセス

技術……………池上 浩ほか

真空紫外光による有機材料表面改質：表面活性化接合
と微細加工へ……………杉村博之

深紫外領域のプラズモニクスとラマン顕微鏡

……………田口敦清

真空紫外高調波発生と超高速光電子分光・高次高調波
分光への応用……………金島圭佑ほか

光学ハイライト

超小型レーザーによるヨウ素安定化レーザーの開発と
超精密分光への展開……………吉井一倫

研究論文

波長可変・連続光励起レーザーを用いた光学結晶の
非線形係数相対評価……………小山美緒ほか

気になる論文コーナー

今後の特集予定

48巻10号「テラヘルツ波技術の化学・生命研究への応用」

48巻11号「光周波数コムを用いた最新の応用計測」

はじめに、ご多忙中にもかかわらず本特集のためにご執筆を快諾くださいました著者の皆様に、この場を借りて心より御礼申し上げます。

近年、光技術の非接触、非破壊であるメリットを生かし、人の行動の癖や異常を検知するシステム、人の生理反応をモニタリングする技術が注目されています。これらの技術は、マーケティングやヘルスケア分野への活用のみならず、来年開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会などのイベント警備、テロや事件・事故を未然に防止し、安全・安心を実感できる社会づくりにも大きく寄与できると期待されます。

そこで本特集号では、人の行動や生理反応を光で計測・分析する技術の特集し、行動の痕跡、行動中、行動前の前兆や生理反応を捉える最新の技術について、さまざまな分野で活躍されている先生方に光学技術を中心に解説いただきました。貴重な図や写真を数多く掲載していただくとともに、わかりやすく丁寧に解説していただきましたので、読者の皆様にも興味深くお読みいただけたかと思えます。本特集が人のセンシング分野のますますの発展につながれば本望です。（鈴木、三村）

特集関連の原著論文を募集しています

「光学」では上記テーマの特集を企画しています。これに合わせて、特集テーマに関連のある原著論文を募集いたします。投稿締切は、当該特集号の発行月の4か月前の10日とします。

特集関連の論文については査読作業をより迅速化し、採択となった論文はその特集号の発刊に合わせて掲載するようにいたします。特集号を明記のうえご投稿ください。詳しくは「光学」編集局 kogaku@academic-j.co.jp にお問い合わせください。

日本光学会ホームページ <http://myOSJ.or.jp/>

光 学 2019 ©

第48巻 第8号 <月刊>

2019年8月10日 発行

定価 1,500円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒173-0004 東京都板橋区板橋 2-65-6

板橋区情報処理センター 5階

E-mail: info@myOSJ.or.jp

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

齋木 敏治*	石井 勝弘**	有本 英伸†	石飛 秀和
今井 浩	太田 泰友	大平 和哉	小野 篤史
片山 雅博	紀和 利彦	倉田 智宏	近藤 崇博
笹川 清隆	佐々木俊英	塩田 達俊	庄司 雄哉
菅原 美博	鈴木 基嗣	崔 森悦	須藤 敏行
棚橋 重仁	辻野 賢治	仁田 功一†	長谷川智士
針山 達雄	日達 研一	福武 直樹	松井 崇行
三村 秀和	宮地 悟代	渡邊恵理子	渡辺 向陽

*委員長 **副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 岩崎 恵美 新沢佐和美

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11 常光ビル 7F

有限会社 学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: kogaku@academic-j.co.jp